



MRAPID

Monthly Report on Aomori Prefectural Infectious Disease

青森県感染症発生情報

青森県感染症情報センター

(青森県環境保健センター内: 担当 微生物部)

2007年8月報

TEL 017-736-5411 FAX 017-736-5419
 青森県環境保健センターホームページ
<http://www.pref.aomori.lg.jp/eiken/index.html>

カラープリンタ出力をおすすめします。

1. 第31週から第35週(7月30日~9月2日)までの動向

STD : 尖圭コンジローマ以外は増加傾向にあります。また、7月に引き続き、性器クラミジア及び性器ヘルペス感染症は女性が多く、尖圭コンジローマ及び淋菌感染症では男性の報告数が多い傾向にあります。

薬剤耐性菌感染症 : メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の報告数は6人(7月:7人)でした。

全数把握対象疾患 : 各保健所管内の報告状況は、以下のとおりです。

- 結核(19人): 弘前:7人、八戸:3人、五所川原:2人、むつ:3人、青森市:4人
- 腸管出血性大腸菌感染症(16人): 弘前:2人、五所川原:2人、上十三:8人、むつ:1人、青森市:3人

STD: Sexually Transmitted Diseases: 性感染症。性的接触を介して感染することが多い感染症です。

2. STD発生状況

1) 保健所管内別

(人/定点)

	性器クラミジア		性器ヘルペスウイルス		尖圭コンジローマ		淋菌		合計		総合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
弘前		2.33		1.33		0.33		1.00		5.00	5.00
八戸	0.50	3.50	0.50	0.50	2.00	0.50	4.00		7.00	4.50	11.50
五所川原											
上十三	3.00	3.00					0.50		3.50	3.00	6.50
むつ					1.00		1.00		2.00		2.00
青森市	1.33	1.33	0.67		0.33		0.33	0.33	2.67	1.67	4.34
合計	4.83	10.16	1.17	1.83	3.33	0.83	5.83	1.33	15.17	14.17	29.34

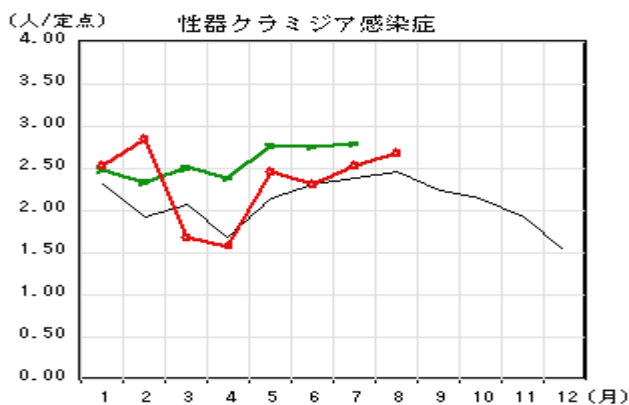
2) 年齢別・性別

(人)

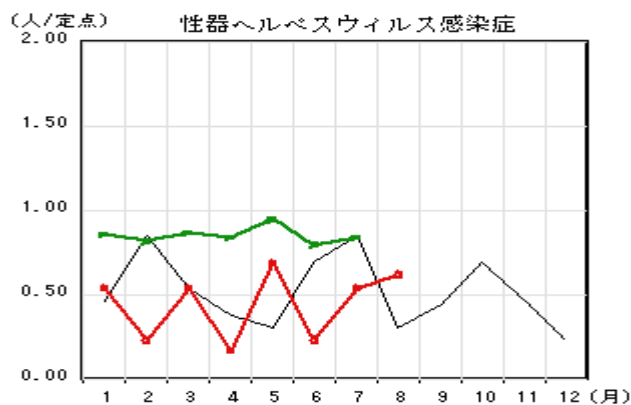
年齢	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0										
1~4										
5~9										
10~14										
15~19	1	4		1		1	2		3	6
20~24	4	13			2	1	1	2	7	16
25~29	3	4		1	1		1		5	5
30~34	2	2	1				5	1	8	3
35~39		1	2	1					2	2
40~44	1				1		2		4	
45~49					1				1	
50~54								1		1
55~59				1						1
60~64					1				1	
65~69				1						1
70~										
合計	11	24	3	5	6	2	11	4	31	35

3.STD 感染症の月別推移

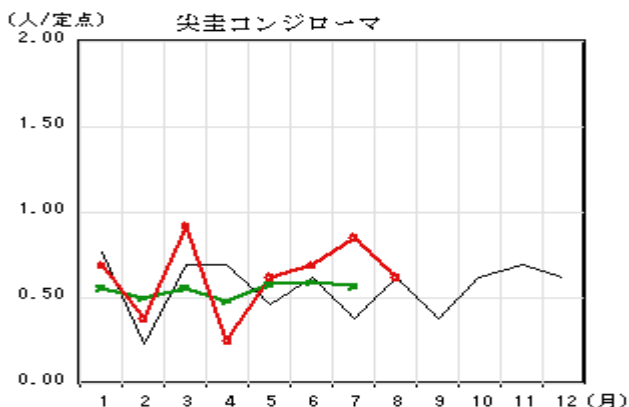
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



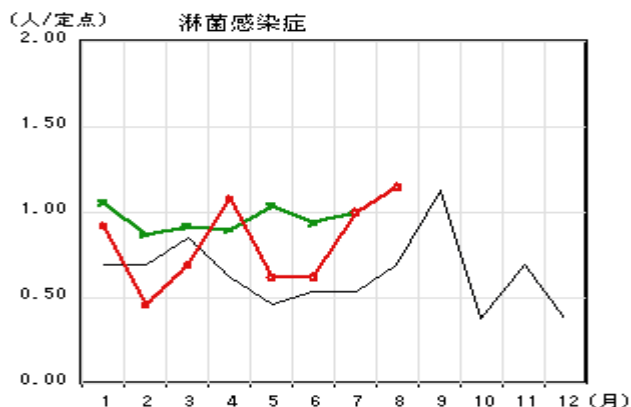
[5月以降、多い報告数が継続しています。]



[6月以降、増加傾向にあります。]



[7月に比べ、減少しました。]



[6月以降、増加傾向が継続しています。]

4. 薬剤耐性菌感染症発生状況

1) 採取部位別

	採 取 部 位 別											青森県 合計
	喀 痰	留置カ テーテ ル	術創部 (創部 感染)	耳漏液	気管洗 浄液	血 液	髄 液	胸 水	腹 水	膿	その他	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2	1	1					1			1	6
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症												
薬剤耐性緑膿菌感染症												

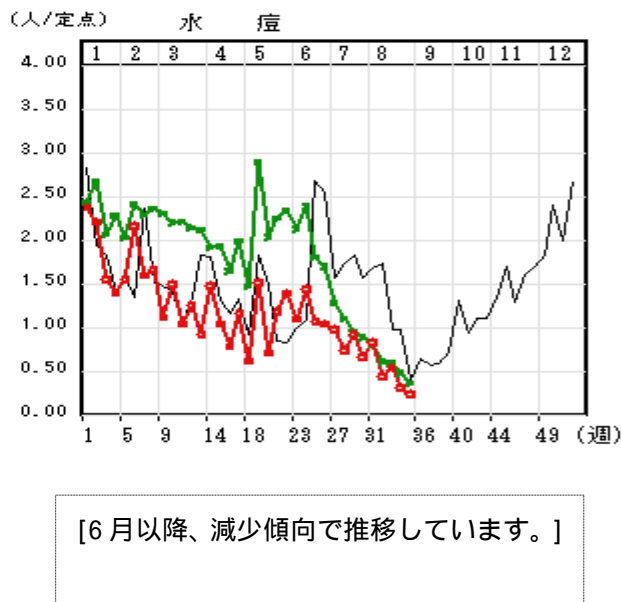
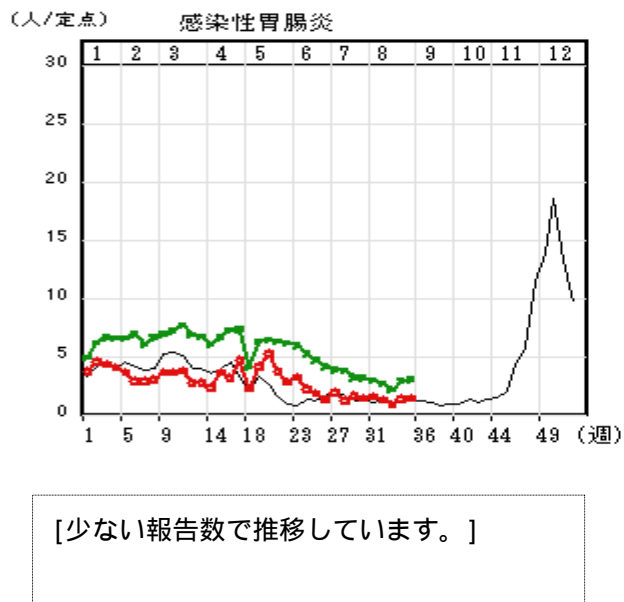
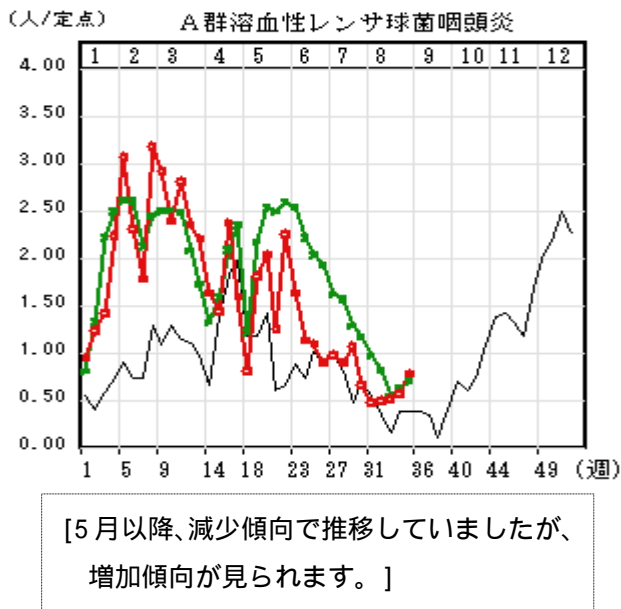
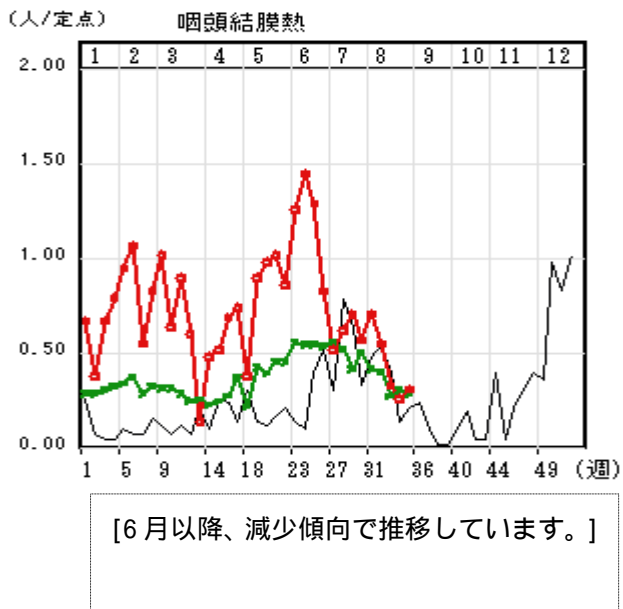
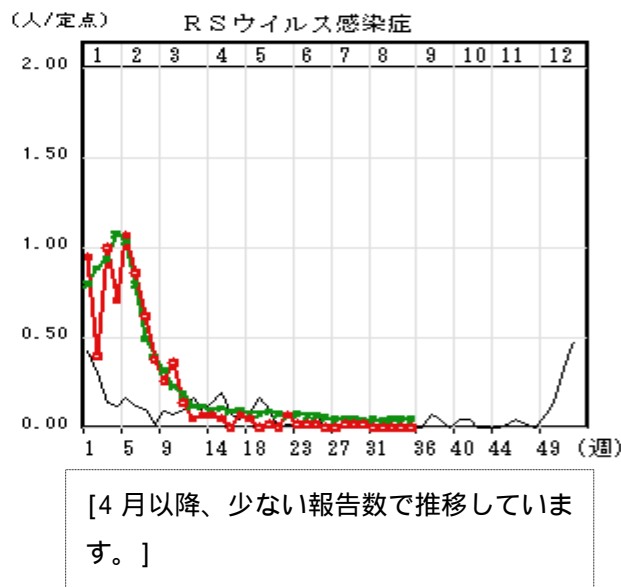
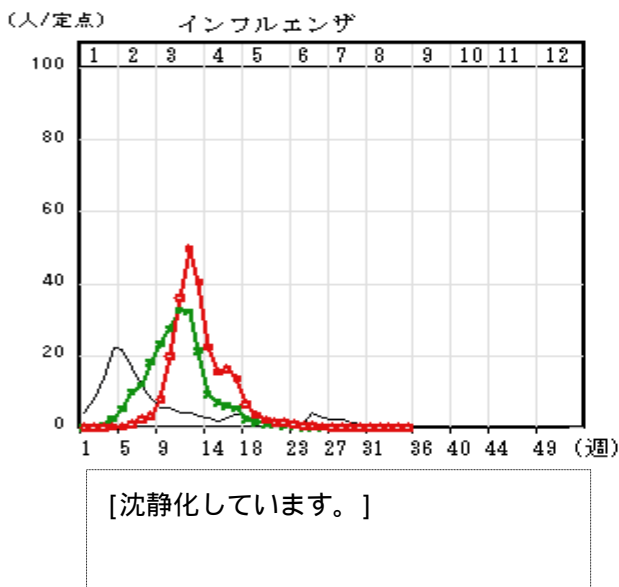
5. 全数把握感染症 (2007年)

注: 全数把握疾患報告数については、速報値です。

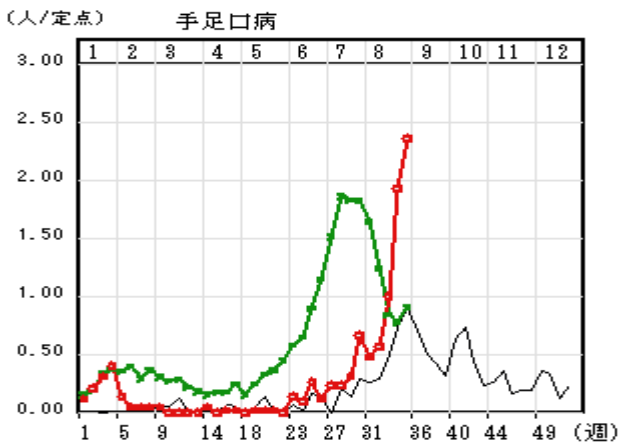
		青森県		全国	
		当月	累計	当月	累計
一類	1 エボラ出血熱				
	2 クリミア・コンゴ出血熱				
	3 痘そう				
	4 南米出血熱				
	5 ペスト				
	6 マールブルグ病				
	7 ラッサ熱				
二類	8 急性灰白髄炎				
	9 結核	19	108	909	4181
	10 ジフテリア				13
	11 重症急性呼吸器症候群				
三類	12 コレラ		1		9
	13 細菌性赤痢		2	39	283
	14 腸管出血性大腸菌感染症	16	23	633	2095
	15 腸チフス			6	22
	16 パラチフス				9
	四類	17 E型肝炎			5
18 ウエストナイル熱					
19 A型肝炎			1	4	58
20 エキノコックス症				1	3
21 黄熱					
22 オウム病				2	19
23 オムスク出血熱					
24 回帰熱					
25 キャサナル森林病					
26 Q熱					3
27 狂犬病					
28 コクシジオイデス症					1
29 サル痘					2
30 腎症候性出血熱					1
31 西部ウマ脳炎					
32 ダニ媒介脳炎					
33 炭疽					
34 つつが虫病			9	1	58
35 デング熱				8	39
36 東部ウマ脳炎					
37 鳥インフルエンザ					
38 ニパウイルス感染症					
39 日本紅斑熱				5	23
40 日本脳炎					1
41 ハンタウイルス肺症候群					
42 Bウイルス病					
43 鼻疽					5
44 ブルセラ症					2
45 ペネズエラウマ脳炎					5
46 ヘンドラウイルス感染症					1
47 発しんチフス					2
48 ボツリヌス症					1
49 マラリア				1	27
50 野兔病					1
51 ライム病			2	10	
52 リッサウイルス感染症					
53 リフトバレー熱					
54 類鼻疽					
55 レジオネラ症		1	55	291	
56 レプトスピラ症			1	4	
57 ロッキー山紅斑熱					
五類	58 アメーバ赤痢			50	288
	59 ウイルス性肝炎		1	14	59
	60 急性脳炎		2	5	59
	61 クリプトスポリジウム症			1	4
	62 クロイツフェルト・ヤコブ病		1	4	50
	63 劇症型溶血性レンサ球菌感染症			3	22
	64 後天性免疫不全症候群		1	55	414
	65 ジアルジア症			2	16
	66 髄膜炎菌性髄膜炎			1	6
	67 先天性風しん症候群				
	68 梅毒		2	35	238
	69 破傷風			8	32
	70 バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症				
	71 バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1	5	29

6. 定点把握感染症の推移

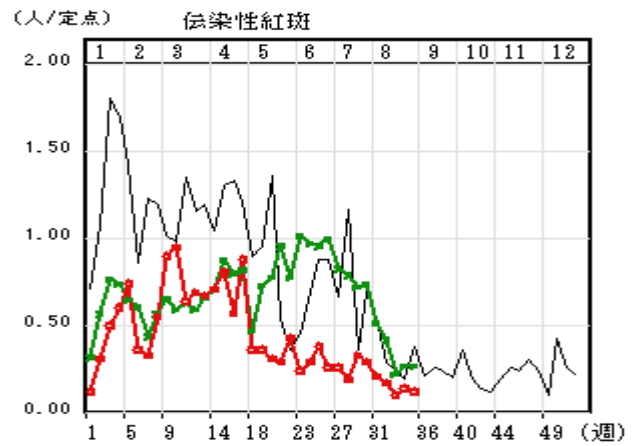
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



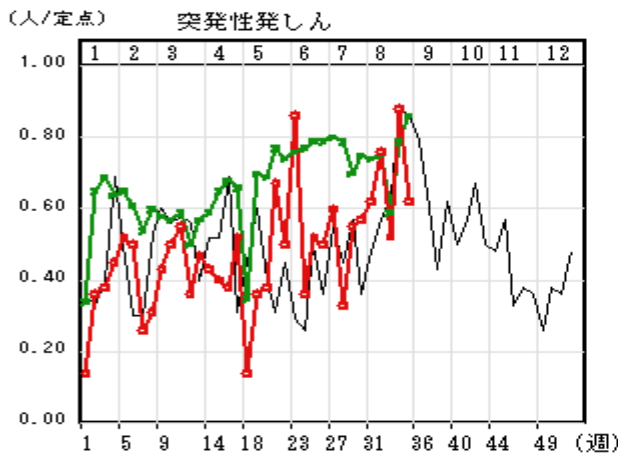
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



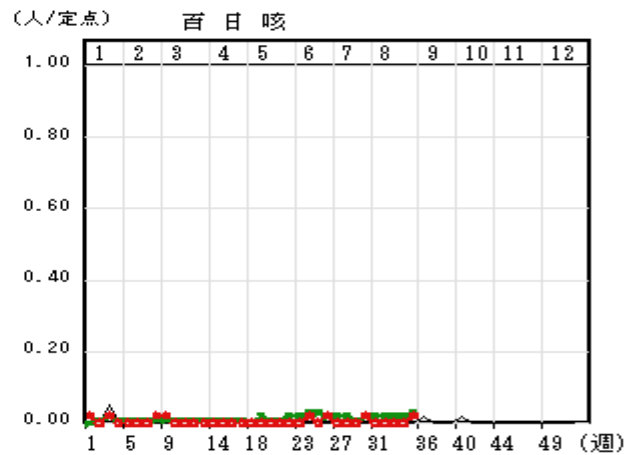
[8月上旬から、増加し始め、下旬には全国値を上回りました。]



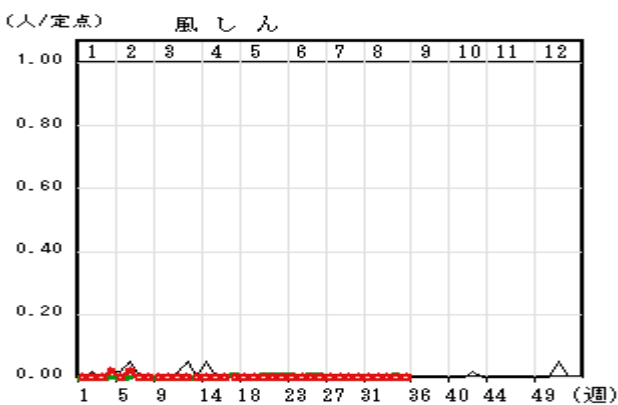
[5月以降、全国値より少ない報告数で推移しています。]



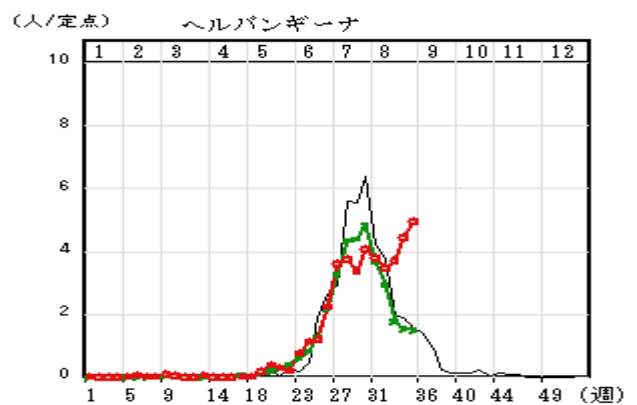
[徐々に増加傾向にあります。]



[当月は、1人の発生報告がありました。]



[当月は発生報告がありませんでした。]

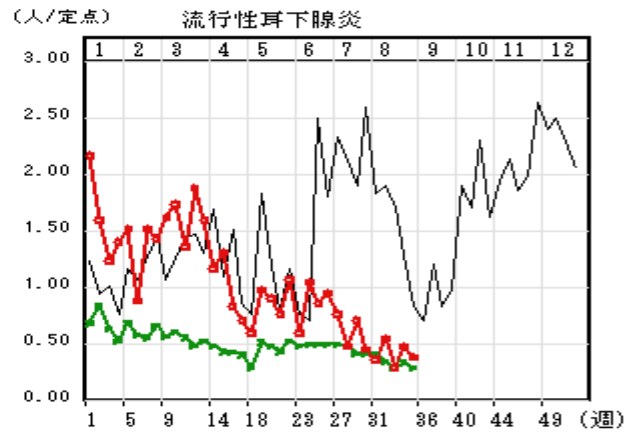


[8月上旬から、再び増加傾向に転じました。]

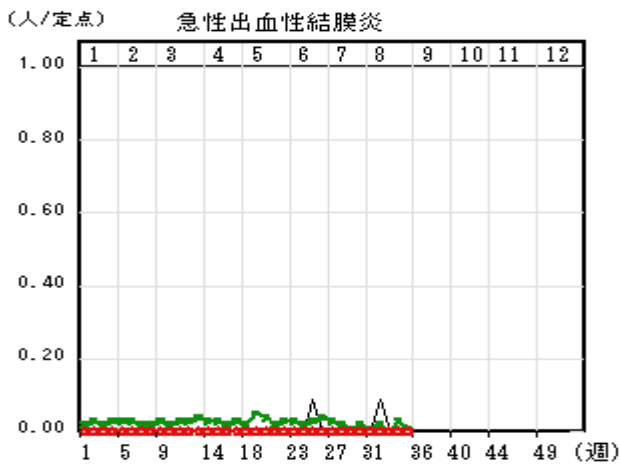
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



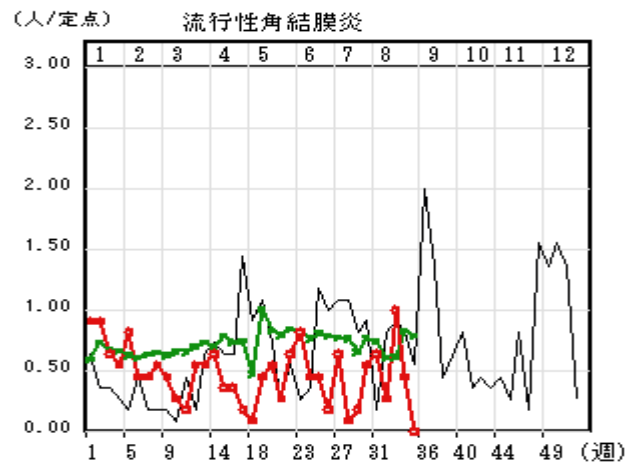
[当月は、1人の発生報告がありました。]



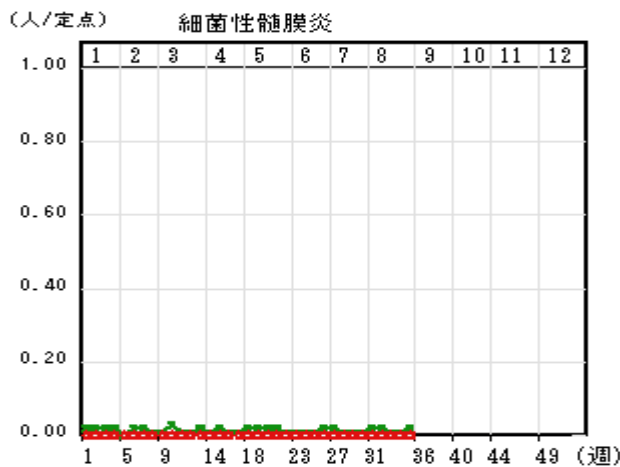
[前年を下回る報告数で推移しています。]



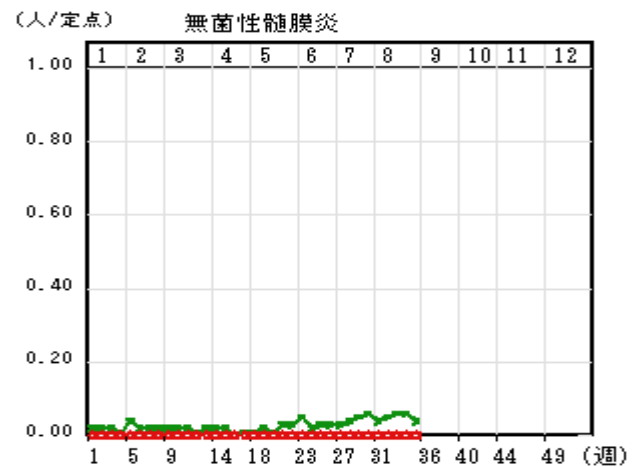
[当月は発生報告がありませんでした。]



[8月中旬に、当年中、最も多い報告数となりました。]

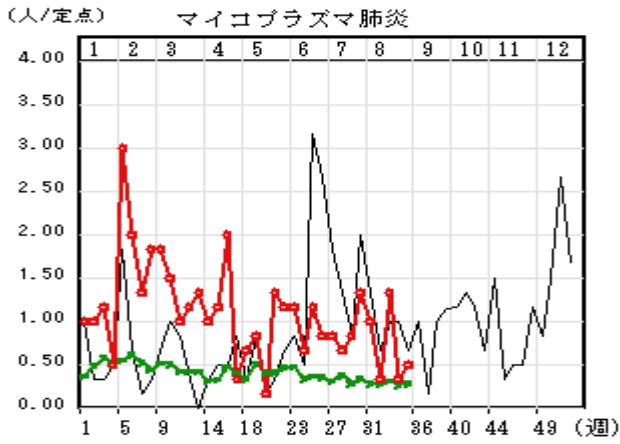


[当月は、報告がありませんでした。]

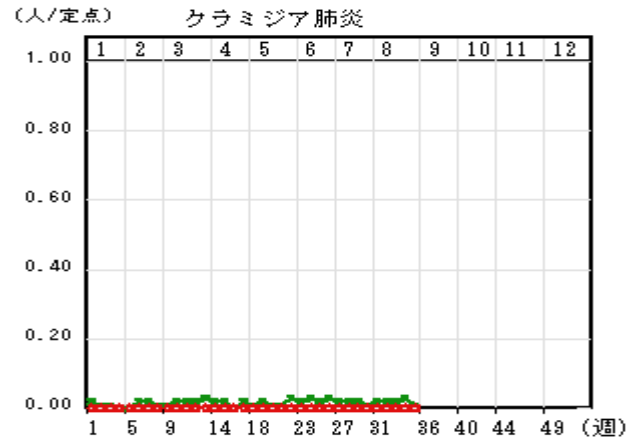


[当月は、報告がありませんでした。]

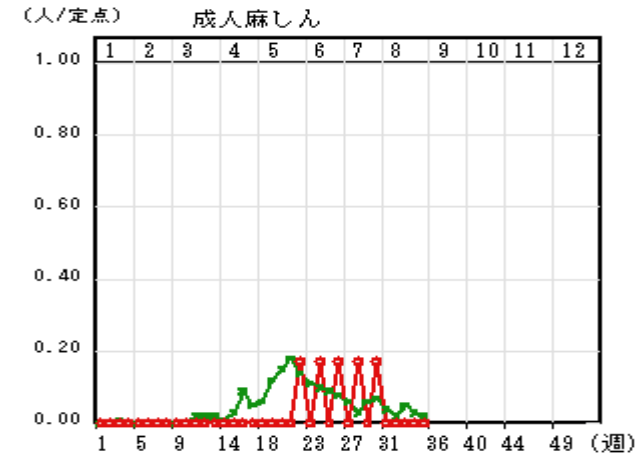
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



[1月から、全国値を上回りながら推移していきます。]



[当月は発生報告がありませんでした。]



[当月は発生報告がありませんでした。]